

楯 中 魂

3 学年だより

第 23 号

2025/10/10

前期が終了して来週から後期スタート

今日で前期の日程が終了して、前期の終業式が行われました。学年代表として土田美月さんが前期を振り返り、後期の目標を発表しました。これから3年生全員が同じ気持ちで頑張しましょう。

前期を振り返って

三年一組 土田 美月

三年生になり、あっという間に前期が終わりました。四月七日に学校が始まり、今日までの一〇五日間で皆さんはどれくらい成長できましたか。五月には修学旅行、六・七月には中体連そして先週には運動会がありました。また定期テストを二回、実力テストを二回重ね、何度も自分を成長させる機会がありました。そこで私は、前期の皆さんの成長を振り返ってみたいと思います。

前期を通して、学年全体が成長したと感じたのは定期テストの平均点です。前年度までは、平均点が三〇〇点にも満たなかったです。ですが今年度に入り、中間テストでは三一〇点、期末テストでは三三〇点と、テストを重ねるごとに点数が確実に伸びています。期限前にワークを提出する人やわからないところを友達に聞く人など、少しずつ勉強に向かう人が増えているように見られました。その結果、今回のテスト結果につながって、良い方向へと進んでいるように感じます。

また、前年度に引き続き行事への積極性も伸びていて、私達の学年の良いところを伸ばすことができていますと感じました。

一方で改善が必要だと感じたところは、学年主任の遠藤先生が何度も伝えてきた「当たり前のことを当たり前にできる人になる」ことです。人の話を聞いていなかったり、授業中に友達と関係ない話をしたりするなど、ルールやモラルを守れていないように感じる場所が多くありました。また、テスト前の休み時間に勉強をせず、友達とラセンで騒いでいるなど、公共の場でのマナーを守れていない様子も見られました。

そこで私は、後期には自律している学年に成長できたらいいなと思います。自律とは自分の感情や欲求をコントロールし、冷静に状況を判断して行動することや周りの人の迷惑にならないよう、自分の言葉遣いや行動を工夫することです。

自律した学年になるために後期では、自分で考えて積極的に行動するとともに、一人ひとりがルール・マナー・モラルを理解して行動しましょう。例えば、学芸委員の二分前の放送が入る前に自分から授業準備をして着席することや、テスト前の休み時間には友達と問題を出し合うなどして勉強をするなどです。やっていいこと、やっていけないことの区別をつけ、やるべきことを人に言われる前に自分で考えて行動できるようにしましょう。五月にあった修学旅行では全員が時間を守って予定通りに行動できていました。また、先週の運動会でも三年生が中心となって各軍を引っ張っている様子が見られました。それを行事だけでなく、普段の生活でも活かせるように頑張しましょう。

後期は受験本番です。全員が受験生としての自覚を持って勉強に取り組み、自律した学年に成長できるように頑張しましょう。

来週の予定

1 3 月	1 4 火	1 5 水	1 6 木	1 7 金
スポーツの日	後期始業式 合唱タイムスタート	市教委訪問	実力テスト③ 文化祭実行委員会	
	15:30/16:35	14:25	15:30/16:35	15 :20/16:35